

# カノンコップ・ブランド 50 周年記念：ポール・サウアー50-2009 Vintage の発売



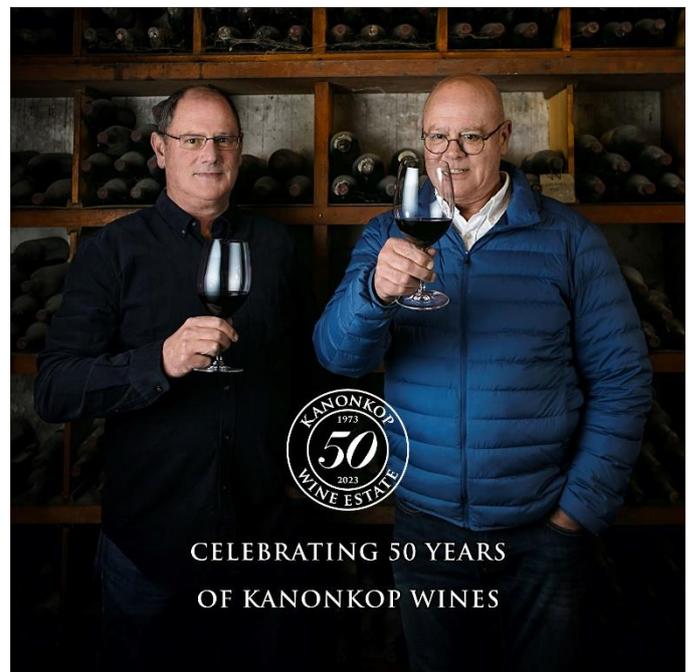
1973 年のヴィンテージから造られた最初のエステート・ワインをリリースして以来、カノンコップの評判は、消費者がエステートのワインの品質とブランド、その卓越性を認識するにつれて高まってきた。南アフリカで最も国際的な賞を受賞している生産者の 1 つとして、カノンコップは「世界で最も賞賛されるワインブランド 50」に 3 回選出、「インターナショナル・ワインメーカー・オブ・ザ・イヤー」のトロフィーを 4 回受賞し、多数の金メダルと最高得点を獲得している。2018 年、カノンコップのポール・サウアー2015 は、ティム・アトキン MW が毎年発行するケープ・ワイン・レポートで、南アフリカワインとして初めて 100pt 満点を獲得した。

クリジ家は 1929 年からカノンコップ・エステートを所有しており、現オーナーのヨハンとポール・クリジの祖父であるポール・サウアーが、当時はまだ植樹されていなかった裸の農地を母親から相続した。

## 1. カノンコップの経営者、ポールとヨハンのクリジ兄弟

今日、カノンコップの使命は、この土地のシモンズバーグのテロワールを、シンプルで実践的なワイン造りによって表現する、特別なクラシック・スタイルの赤ワインを造ることである。これまでの当社への称賛のおかげで、カノンコップのワインは国内外の消費者から絶大な支持を得ており、南アフリカの 1 級生産者という称号も与えられている。

「ワイン評論家たちからこのような高い評価を得られたことは、私たちにとって名誉なことですが、最も重要な審査員は、カノンコップのワインを購入し、コレクションしている消費者です。私たちは、カノンコップのワインの 1 本 1 本が、お客様に素晴らしいワインを楽しむという体験を提供し続けることを保証すること。"それが、常に私たちの活動の中心にあり、これからもそうあり続ける努力をしてみたいです。」 - ヨハン・クリジ (写真右)



## 2. 瓶詰めしてから 50 年の歴史

ワインの世界における 6000 年の歴史から見れば、50 年というのはほんの瞬きに過ぎないが、半世紀という大記録を打ち立てることができるのは、南アフリカのワイナリーの中でもほんの一握りである。その根本的な理由

は、1970年代まで、KWV、ディスティラーズ、SFW（ステレンボッシュ・ファーマーズ・ワイナリー）といった巨大企業のワイナリーがワイン業界を支配し、ケープのワイン農園から調達したブドウやワインから造られるさまざまなワインブランドを所有していたからだ。

カノンコップが、カベルネ・ソーヴィニヨンとピノタージュという1973年ヴィンテージの自社ラベルで初めてワインを造るという決断を下したのは、興味深い背景がある。

1940年代から、伝説的な創業者ポール・サウアーがカノンコップのワイン造りを監督していた。1969年、ヤン・ボランド・クッツィーという若いワインメーカー（醸造家）が採用され、すぐに集中力と知識豊富な人物として知られるようになり、農園に新しいブドウを植え、素晴らしいワインを造った。しかし、SFWは、どこにもあるシャトー・リベルタスを含む、より大きなブランドにブレンドするために、これらのワインを購入した。

### 3. ヤン・ボランド・クッツィーとポール・サウアー

ヤン・ボランドはワインメーカーであるだけでなく、素晴らしいラグビー選手でもあった。ここに、サウアーの娘マリーの夫であり、現当主ヨハンとポールの父でもあるジャニー・クリジがやってきた。「カノンコップが初めて自社ラベルのワインをリリースしたらどうだろう？ワインメーカーがラグビーの国民的英雄であったという事実は、カノンコップ・ブランドの知名度と刺激的なバックストーリーを即座に与えることになる。」

1973年、ジャニーはポール・サウアーの許可を得て、1974年のライオンズ戦でのヤンのスプリングボックス（南アフリカのラグビー代表チームの愛称）のデビュー戦に合わせて、2種類のカノンコップ・ワインを発売した。これが歴史の始まりだ。

南アフリカで最も有名で、高い評価を得ている赤ワイン生産者は、この初期のボトリングの卓越した品質によって築かれた。その1973年ヴィンテージ以来、ワインメーカーのベイヤーズ・トルーターとアブリー・ピースラーは、ヤンのワイン品質への献身を引き継ぎ、それぞれがこのブランドを南アフリカワインのトップクラスに押し上げる役割を果たしてきた。



カノンコップの3人の伝説的ワインメーカー3人とオーナーのクリジ兄弟。

写真左からヤン・ボランド・クッツィー（醸造家）、ヨハン・クリジ（オーナー）、ベイヤーズ・トルーター（醸造家）、ポール・クリジ（オーナー）、アブリー・ピースラー（現醸造家）

## 4. ピノタージュの偉大な先駆者達の故郷

### ピノタージュへの信念が国際的な成功をもたらしたベイヤーズ・トルーター

1925年、有名な醸造家アブラハム・イザック・ペロルドは、ピノ・ノワールとエルミタージュ（サンソー）を交配させ、南アフリカで最も有名なワインであり、カノンコップが特に高い評価を得ているピノタージュを生み出した。カノンコップの素晴らしいシモンズバーグのテロワールは、ワールドクラスのピノタージュを生み出しているが、このエステートとブドウ品種の関係はもっと深い。

ポール・サウアーは1919年にエルゼンブルグ農業大学を卒業し、ピノタージュの「父」と呼ばれるアブラハム・イザック・ペロルドに師事した。サウアーはペロルドと生涯にわたって親交を結び、ペロルドはまた、カノンコップのブドウ栽培を手伝ったこともあったが、これがピノタージュという品種がカノンコップに根付いた理由の一つと考えられている。最初の植樹は1940年代に行われ、現在最も古い畑は1953年のカノンコップのピノタージュのフラグシップ、「ブラック・ラベル・ピノタージュ」の区画である。

最初の商業用ピノタージュであるランゼラック 1959 がリリースされた時、このパイオニア的製品に相当量のカノンコップのブドウが含まれていた。

しかし、1981年から2003年までワインメーカーを務めたベイヤーズ・トルーターのおかげで、ピノタージュについて語る時、カノンコップを外すことはできなくなった。それは、このブドウとそのワインに対するベイヤーズの愛情、そしてこのワインを南アフリカの高品質な赤ワインとして認めさせようとする彼の情熱のおかげである。

「ピノタージュで証明したいことがあったんだ。私が働いていた頃、カノンコップの半分にピノタージュが植えられていたのを覚えているだろうか（現在も植えられている）。ワイン評論家やワイン関係者は、ピノタージュをまるで劣ったワインであるかのように見下していた。しかし、私はピノタージュから素晴らしいワインを造れることを分かっていた。ブドウ畑やセラーでの仕事の半分以上をピノタージュに費やしていたからだ」。- ベイヤーズ・トルーター

225リットルのフレンチオークを使えば、ピノタージュを素晴らしい特別なワインに変身させることができると信じていたベイヤーズは、上品でエレガントなワイン、真の南アフリカワイン、真のカノンコップ・ワインを造るために、樽の増設を推し進めた。

その成果は1991年、インターナショナル・ワイン・アンド・スピリッツ・コンペティションで表れた。ベイヤーズがカノンコップ・ピノタージュ 1989 でロバート・モンダヴィ・トロフィーの「世界最優秀醸造家」を受賞したのだ。

ベイヤーズはこう述懐している。「ワインメーカー・オブ・ザ・イヤー（世界最優秀醸造家）ではなく、ワイン・オブ・ザ・イヤー（世界最優秀ワイン）を受賞したかった。私にとって一番大切なことは、「南アフリカ産のカノンコップのピノタージュ」を一番評価してもらいたかったからだ。この受賞は、世界のワイン業界で、ピノタージュとカノンコップ、そして南アフリカワインの名声を上げることになった歴史的な瞬間でした。」

## 5. 現醸造家アブリー・ビースラー

ピノタージュをこよなく愛するベイヤーズの後継者で、現在の醸造家アブリー・ビースラーは、今日もカノンコップのピノタージュの名声を維持している。

「カノンコップのピノタージュの素晴らしさは、海から近すぎず遠すぎず、南より西寄りの影響を受けている

この土地にあると思います。風化した花崗岩の土壌は、骨格と味わいに存在感を与え、よりダークフルーツの表情と、なめらかなタンニンを持つワインになる。」

ピノタージュは早熟の品種で、2月中旬にブッシュヴァインのブドウの木から収穫される。コンクリートのオープンタンクで発酵し、手作業によるパンチダウンによって、ピノタージュの風味成分は最大限に引き出される。

アブリーによれば、カノンコップが偉大なピノタージュを造るのに適しているかどうかの第一の指標は、ワインに見られるヴィンテージの違いにあるという。

「どの年のワインも、その季節の気候が詳細に表れている。ラベルにはカノンコップ・ピノタージュと書かれていても、実際はヴィンテージごとにその年のワインにユニークな特徴が表れている。しかし、カノンコップのこの赤ワインを表現する2つの言葉があるとすれば、それはエレガンスと気品だ。ある年のワインは、より熟した、より前面に出た果実味がある。また、もっと生き生きとしたフレッシュさを感じる年もある。しかし、常にエレガンスがあり、真のハイクラスのワインを飲むときに経験する優美さがある。」



カノンコップで21 ヴィンテージを手がける熟練ワインメーカー  
アブリー・ピースラー

## 6. 限定版ポール・サウアー50-2009 Vintage

2009年ヴィンテージの限定版ポール・サウアーは、1973年から2023年までのカノンコップ・ワイン・ブランド50周年を記念して、特別にラベルが貼られ、印象的なギフト・ボックスに収められている。

カベルネ・ソーヴィニヨン69%、メルロ19%、カベルネ・フラン12%のブレンドで、50年にわたりカノンコップのワインを造り上げてきたワインメーカー、ヤン・ボランド・クッツィー、ベイヤーズ・トルーター、アブリー・ピースラー、そしてエステートの伝説的な創設者ポール・サウアーに捧げるにふさわしいワインです。このワインは、2013年のIWSCでは、栄誉あるピション・ロングヴィル・トロフィー、つまり大会最優秀赤ブレンド・ワイン賞を受賞している。

税別小売価格 23,000 円（箱入）。限定 60 本。

2023年11-12月入荷予定。

ラベルはブランド創設者ポール・サウアーの肖像画

